

ようこそ学生相談支援室へ

皆様の学生相談支援室です



学生相談支援室長
武田 誠司

この学園だよりが皆様のお手元に届く頃には、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まっているでしょうか。私を含め多くの人々は、希望的に未来を予測してしまいます。現状維持で何とかなるだろうというバイアスが働いてしまいます。しかしながら、予想に反して悪い状況になった時に、打ちひしがれ、悔しい思いを感じてしまいます。

昨年度は、学校生活においても目まぐるしく環境が変化し、未体験の苦労・対応を強いられた年でした。人が危機に直面したときには、3つの行動パターンをとります。1つ目は、危機に立ち向かって反撃をする。これは、頑張る気持ちが強い人です。しかしながら、頑張りに見合った成果が実現しないと、落胆も大きくなります。2つ目は、直面した危機から逃げる。3つ目は、危機に直面して心身が固まり動けなくなる。つまり、昨今の状況下においては、どのような人でも、相談が必要な状態になる可能性があります。

そこで、都城高専の学生相談支援室は、学校に登校できない状況であっても、テレビ会議システムを利用したカウンセリングの対応を行なっています。ケースによっては、スクールソーシャルワーカー(SSW)とともにお困りの現場に我々が向向いて問題解決を図ることも行います。学生はもとより、保護者からの相談も受け付けておりますので、遠慮なくご相談ください。

SSW（スクールソーシャルワーカー）の仕事

スクールソーシャルワーカーの仕事は、簡単に言うと、皆さんのお手伝いをする仕事です。今、悩んでいることや困っていることが解決できるように、必要な手続きなども一緒に行いながら、問題解決のお手伝いをいたします。

基本的には相談から始まりますが、小さな相談から、大きな相談まで幅広く対応します。

例えば、「隣の部屋が夜うるさくて眠れない」など、生活面での相談の場合、状況を調査し、必要な調整を図ることで、すぐに改善に繋がるケースがほとんどです。また、「高専に進学したけれども、どうも自分と合わないようだ…できれば、他の道を進みたい」という進路変更についての相談では、どのような進路の選択肢があるのかを、話し合いながら検討し、進路変更に必要な実際の手続きをるところまでお手伝いします。

就職を控えた5年生からの、面接の相談もあります。面接試験に向けて、マニュアル作りを一緒に行うことで、第一志望の企業に就職された先輩方がたくさんいらっしゃいます。面接を受ける上でのアピールの仕方。集団討論などで自分のポジションを作る方法。面接官があなたのどのポイントを見て採用を決めるかという視点から、あなたの面接試験のサポートをいたします。

最後に、いじめや不登校の相談について説明します。

スクールソーシャルワーカーの役割は、本人の想いに寄り添いながら、秘密を守り、環境を整え、問題の根本的な解決を図ることです。いじめや不登校でお悩みの方は、どんな些細なことでも構いませんので、お気軽に、スクールソーシャルワーカーにご相談ください。

学生相談室の利用について

毎日の生活の中で出会う様々な問題や悩みについて、相談室スタッフと一緒に話し合ってください。相談の申込は以下の方法で受け付けています。

- ・直接スタッフへ：武田室長、田村相談員、看護師へ
- ・電話による申込：0986-47-1156
- ・Eメールによる申込：soudan@cc.miyakonojo-nct.ac.jp

友達やご家族の方と一緒に来室されても結構です。

相談室の場所はこちら

